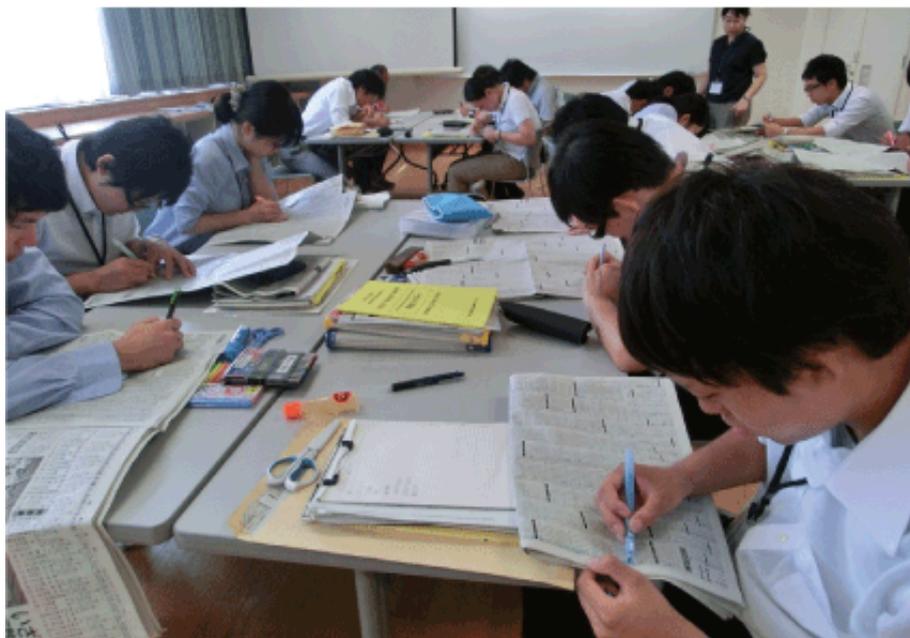


東京都北区初任者研修



新聞で仕事知る授業 新人先生学ぶ

東京都北区立の小中学校の新人教諭が教育方法などを学ぶ初任者研修が8月17日から3日間、千葉県南房総市にある施設で行われた。

北区は昨年度から新聞を積極的に授業などで使う「新聞大好きプロジェクト」をスタート。新しい教科書にも、今年度から小学校、来年度からは中学校で、新聞活用がいろいろ盛り込まれており、同区でも、昨年の初任者研修から新聞を本格的に使い出した。

中学教諭のみ対象の研修では、生徒が将来を考える教育として、新聞の株式欄を使い、知っている企業にマーカーで線を引いて、いろいろな職業があることなどに気づいてもらう実践に、18人の新人教諭が取り組んだ=写真=。また、小中合同研修では、新人教諭約50人が宿題に出ていた新聞の切り抜きを前に、「なぜこの震災記事を切り抜いてきたか」などと、それぞれ意見を交換した。

(住吉 由佳、写真も)